

上半期の評価について

戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり

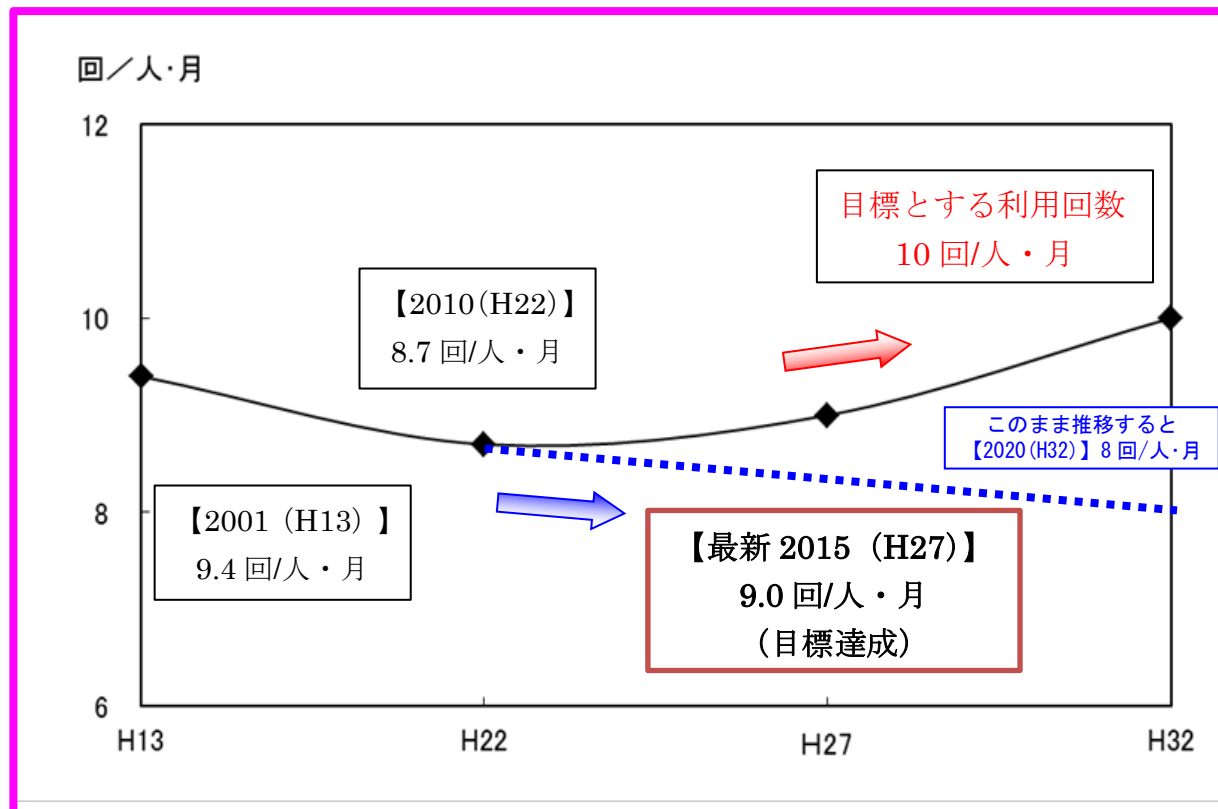
目標

市民1人が1カ月に公共交通を利用する回数

現在（平成22年度） 8.7回/人・月

中間年（平成27年度） 9.0回/人・月

目標年（平成32年度） 10回/人・月



【評価】

伊勢神宮の式年遷宮などプラス要素もあったが、目標を達成することができた。

引き続き、平成32年度に、目標回数を達成できるよう、サービス向上や利用促進に取り組んでいく。

戦略 2 円滑な交通を支える道づくり

目標

主要道路の混雑時の平均旅行速度

平成 17 年 四日市主要道路

27.1km/h (沿道計) 21.1km/h (DID 内)

中間年 中部管内平均値以上 (一般国道)

目標年 中部管内平均値以上 (一般国道)

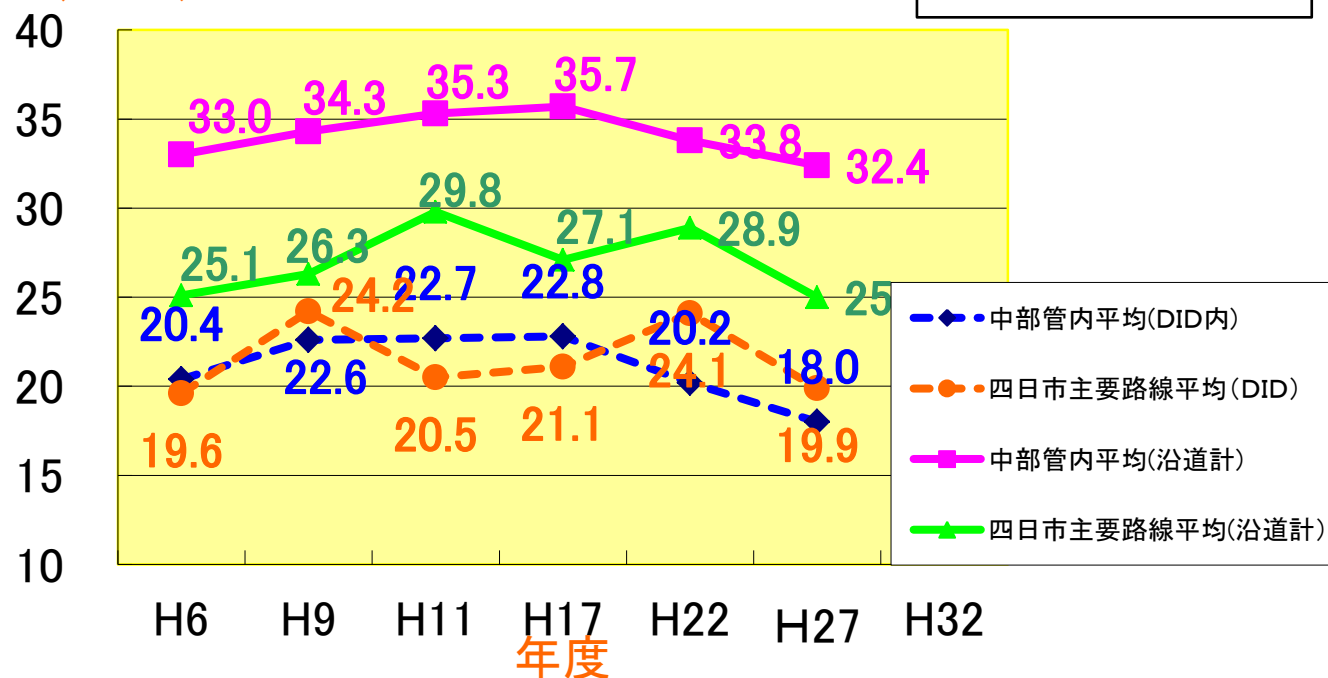
【参考】

平成 17 年 中部管内 (一般国道)

35.7km/h (沿道計) 22.8km/h (DID (人口集中地区内))

旅行速度 (Km/h)

目標とする速度
中部管内平均値以上



【評価】

数字では、旅行速度が低下している状況にある。

現在、新名神高速道路及び国道 1 号北勢バイパス、国道 477 号バイパスなどの整備が進んでいて、その開通により大きく状況に変化が見込まれるため、今後、その影響を調査していく。

戦略3 まちなかの賑わいづくり

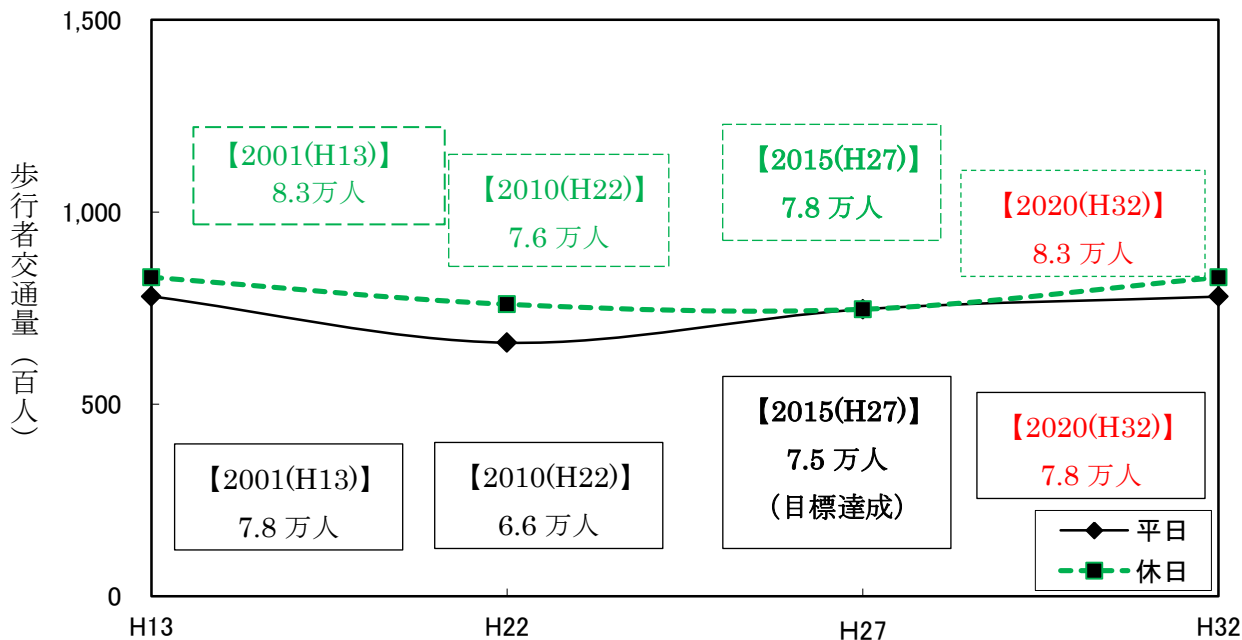
目標

近鉄四日市駅周辺の歩行者通行量
(近鉄四日市駅周辺 13 地点の合計)

現在 (平成 22 年度) 平日 66,000 人 休日 76,000 人

中間年 (平成 27 年度) 平日 72,000 人 休日 79,000 人

目標年 (平成 32 年度) 平日 78,000 人 休日 83,000 人
※大規模商業施設撤退以前に回復



【評価】

目標をほぼ達成することができた。公共交通利用が下げ止まり、上昇傾向にあることや、産業集積やインバウンドによる来訪者の増加、都心居住の進展など複合的な要因があると考えられる。

目標値はすえ置き、今後、状況の変化によっては上方修正も検討していく。